

話題の映画@茨木

2019年10月9日(水) ①10:30 ②14:00 ③19:00 (各回30分前開場)

茨木市市民総合センター クリエイトセンター・センターホール



PALME D'OR
FESTIVAL DE CANNES

第71回

カンヌ国際映画祭

パルムドール

最高賞受賞

盗んだのは、絆でした。

「そして父になる」「三度目の殺人」
是枝裕和監督作品

万引き家族

ラリー・フランキー 安藤サクラ

松岡茉優 池松壮亮 城桧吏 佐々木みゆ

緒形直人 森口瑠子 山田裕貴 片山萌美 / 柄本明

高良健吾 池脇千鶴 / 樹木希林

監督・脚本・編集：是枝裕和 音楽：細野晴臣 (ビクターエンタテインメント)

製作：石原隆/依田賢/中江康人 プロデューサー：松崎暁/代情明彦/田口聖 アソシエイトプロデューサー：大澤恵/小竹里美

撮影：近藤龍人 照明：藤井勇 録音：富田和彦 美術：三ツ松けいこ 装飾：松葉明子 衣裳：黒澤和子 ヘアメイク：酒井夢月 音楽効果：岡瀬晶彦

助監督：森本晶一 キャスティング：田端利江 制作担当：後藤一郎 ラインプロデューサー：熊谷悠 製作：フジテレビジョン、ギャガ、AOI Pro.

制作プロダクション：AOI Pro. 配給：ギャガ ©2018フジテレビジョン ギャガ AOI Pro. gaga.ne.jp/manbiki-kazoku

GAGA★

家族を描き続けてきた是枝裕和監督が、 “家族を超えた絆”を描く衝撃の感動作



「10年くらい自分なりに
考えて来たことを
全部この作品に込めようと、
そんな覚悟で臨みました」
—— 是枝裕和

『三度目の殺人』が日本アカデミー賞最優秀賞最多6冠という快挙を成し遂げ、その興奮も冷めやらぬうちに、心揺さぶる最新作を完成させた。

今度の主役は、犯罪でしかつなげなかった家族。日々万引きを重ねる父をリリー・フランキー、その妻を安藤サクラ、彼女の妹を松岡茉優、祖母を樹木希林。さらに、池松壮亮、高良健吾、池脇千鶴、柄本明、緒形直人と、実力俳優たちが集まった。

生計を立てるため、家族ぐるみで軽犯罪を重ねていくうちに、一層強く結ばれる一家。だがそれは、許されない絆だった。人と人との関係が希薄な今の時代に、『誰も知らない』『そして父になる』など様々な家族の形を真摯に見つめて続けてきた是枝監督だからこそ描ける、真の“つながり”とは何か、を問う衝撃の感動作が誕生した。

STORY

高層マンションの谷間にボツンと取り残された今にも壊れそうな平屋に、治と信代の夫婦、息子の祥太、信代の妹の亜紀の4人が転がり込んで暮らしている。彼らの目当ては、この家の持ち主である初枝の年金だ。足りない生活品は、万引きで賄っていた。社会という海の底を這うような家族だが、なぜかいつも笑いが絶えず、互いに口は悪いが仲よく暮らしていた。

冬のある日、近隣の団地の廊下で震えていた幼い女の子を、見かねた治が家に連れ帰る。体中傷だらけの彼女の境遇を思いやり、信代は娘として育てることにする。だが、ある事件をきっかけに家族はバラバラに引き裂かれ、それぞれが抱える秘密と切なる願いが次々と明らかになっていく。



2019年10月9日(水) ①10:30 ②14:00 ③19:00 (上映時間120分)

【全席自由】1,000円 (大阪映画センター会員の方は900円)

※就学前のお子様はご遠慮ください

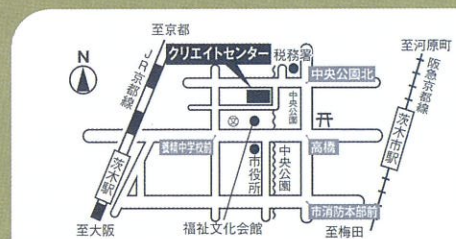
◆チケットのお取扱い・お問合せ [7月25日(木)発売]

(公財) 茨木市文化振興財団・文化事業係 ☎072-625-3055(9:00~17:00)

○クリエイトセンター1階チケットカウンター(9:00~17:00)

○福祉文化会館3階チケットカウンター(9:00~17:00)

◆主催・お問合せ 株式会社大阪映画センター ☎06-6719-2233



JR茨木駅から東へ徒歩10分。阪急茨木市駅から西へ徒歩12分。

茨木市駅前四丁目6番16号 / 072-624-1726